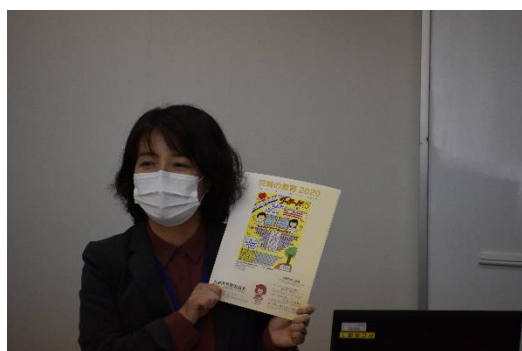


適切な会計処理の遂行を！



11月18日(水)に実施しました興野企画管理課長の講義では、県の組織や予算、給与事務等について、法律や種々の資料を基に、具体例を挙げながらお話しいただきました。お金に関わる内容については、「知る必要がある」と思いつつも、日々の業務を進めていく中では、学ぶ機会がなかなか得

られないため、大変有意義な講義となりました。

長期研修生からは、「資料の内容を覚えるのではなく、どこに何が掲載されているのかを知ることが大切だと伺い、日々の業務にもつながる話だと思った」や「組織の一員であることを心がけ、今後も不適切な会計処理をしないようにしていきたい」などの感想が聞かれました。

キーワードは「一手間」と「こだわり」

11月19日(木)に実施しました江原主査の講話では、「子供を100%やる気にする授業のヒケツ」と題し、いい授業のポイントや授業を作る上での心構え等を、お話しいただきました。講話のみでなく、実際に活動する機会を多く取り入れた江原主査の講話は大変分かりやすく、今後現場に戻って授業を進めていく長期研修生にとって、大きな示唆となりました。



長期研修生からは、「『床を2マス分空けて立って下さい』や『みんなに顔を見せながら発表して』などの指示は、誰にでも分かりやすいユニバーサルデザイン的な指示だと思った」や「これまでは、自分が欲張りすぎて、『あれもこれも』取り入れた授業を進めていた。『少しの内容をいかに繰り返し、続けていくかが大切』という言葉で、今後は大切にしていきたい」、「江原主査は、今回の講話でも『一手間』と『こだわり』をもって臨まれていたことが分かった」などの感想が聞かれました。

